

多様な武道等指導の充実 武道推進モデル校 事例報告

<h1>空手道・剣道</h1> <p>地域スポーツ指導者との連携による武道授業の 在り方</p>	<p>光市立光井中学校</p> <p>電話番号 0833-72-0160</p> <p>メールアドレス mitsui-j@hikari-net.ed.jp</p>
--	---

●実践研究のねらい

<ul style="list-style-type: none"> ○ 武道の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解する。 ○ 地域スポーツ指導者の専門的な指導により、武道への興味・関心の向上や、礼法及び伝統的な行動の仕方を守ろうとすることなど、より専門的に学ぶことをめざす。 ○ 武道が重んじる「相手を尊重する」という精神を学び、今後の生活に役立てようとする意識を高める。
--

●多様な武道の指導モデル 第1学年（A・B学級 66名）

	1	2	3	4	5	6	7	8			
種目	空手道		剣道								
学習の流れ	オリエンテーション（空手道）	<ul style="list-style-type: none"> ○礼法 <ul style="list-style-type: none"> ・座礼 ・立礼 ○立ち方 ○蹴り方 ○拳の握り方 ○基本形 <ul style="list-style-type: none"> ・突き ・蹴り 	オリエンテーション（剣道）	導入（あいさつ、健康観察、伝統的な行動の仕方、本時の学習の見通し）							
				準備運動（体操、気をつめる、じゃんけん剣道）							
				◆礼法 <ul style="list-style-type: none"> ・礼の考え方 ・立礼と座礼の行い方 		竹刀の安全点検					
				◆竹刀の名称 <ul style="list-style-type: none"> ・竹刀の安全点検 ・有効打突 		◆基本動作① <ul style="list-style-type: none"> ・送り足 	◆基本動作① <ul style="list-style-type: none"> ・送り足 ・手刀 	◆基本動作① <ul style="list-style-type: none"> ・竹刀の振り方 	◆基本動作① <ul style="list-style-type: none"> ・竹刀の振り方 		◆基本動作① <ul style="list-style-type: none"> ・竹刀の振り方
				◆基本動作 <ul style="list-style-type: none"> ・足さばき 		◆基本動作② <ul style="list-style-type: none"> ・手刀 	◆基本動作② <ul style="list-style-type: none"> ・竹刀の持ち方 ・竹刀の構え方 ・竹刀の振り方 	◆基本動作② <ul style="list-style-type: none"> ・竹刀の打ち方 ・竹刀の打たせ方 	◆基本動作② <ul style="list-style-type: none"> ・竹刀の打ち方 ・竹刀の打たせ方 		◆基本動作② <ul style="list-style-type: none"> ・竹刀の打ち方 ・竹刀の打たせ方
								◆リズム剣道	◆リズム剣道		◆新聞切り

●指導の工夫

<p>1 効果的に指導するために工夫（配慮）したこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 指導内容の精選 <p>限られた時間内で、生徒の興味・関心の向上、達成感を味わうことができるよう、指導内容の精選を図る。</p> ○ 生徒の視覚的な理解を促す資料の活用 <p>映像やパワーポイントを活用して、生徒がより理解しやすい状況をつくりだす。</p> <p>2 生徒の安全を確保するために工夫（配慮）したこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ オリエンテーションで、武道（空手道・剣道）の特性について学習するとともに、実際の授業において地域スポーツ指導者から、より具体的な説明（ルールや相手を尊重することなど）をする場を設ける。

●授業の様子



【 空手道の基本形練習 】

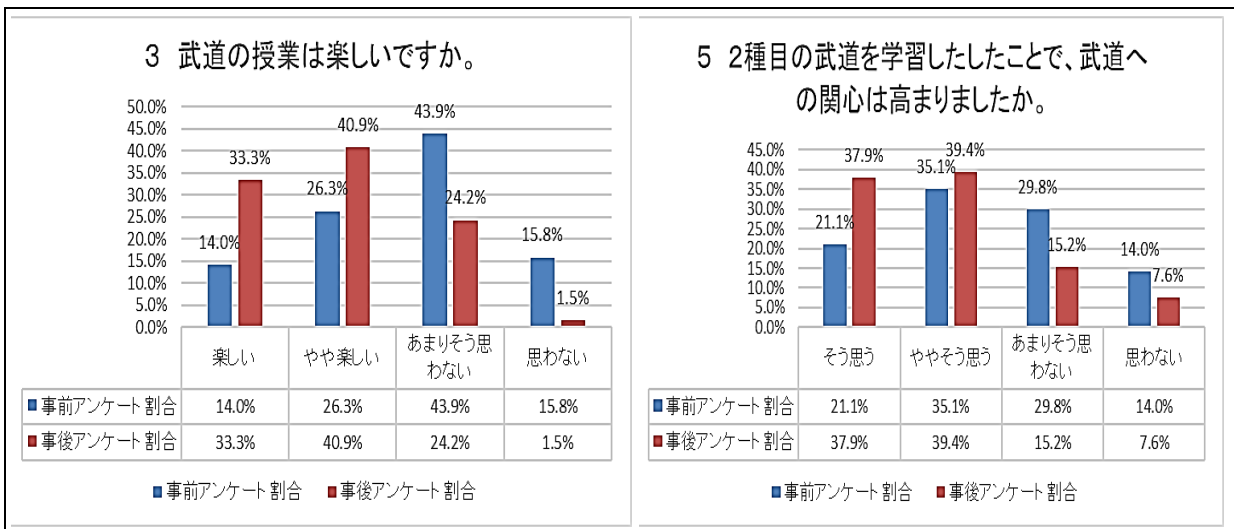
立ち方・拳の握り方・蹴り方を練習した後、基本型にチャレンジし、空手道の技の特性を味わえるようにした。



【 剣道の新聞切り 】

竹刀の持ち方・振り方を練習した後、実践的な練習（確認）として、新聞切りを行った。生徒たちは、意欲的に活動に取り組んだ。

●生徒の意識、感想、変容など



●成果と課題

- 事前アンケートでは、武道に対して「恐怖心が少しある。(突きや蹴りがあるため)」「けがをしそう」などのネガティブなイメージをもつ生徒もいた。しかし、授業においては、どの生徒も意欲的に活動に取り組む姿が見られ、地域スポーツ指導者のより専門的な指導（知識・実技・声かけなど）の効果が十分に感じられた。
- 基本的な技能については、突き・蹴り・体さばき・竹刀の扱い方等の細かなポイントを意識することが求められるため、個に応じた支援が講じられるよう指導方法をさらに工夫していく必要がある。
- 武道（空手道・剣道）が重んじる「礼節（礼儀）」の指導では、その定義だけでなく、地域スポーツ指導者自らの実体験や思いも加えた説明により、改めて日常のあいさつや礼法に対する意識（価値観）の高まりを感じた。生徒たちには、今回の授業で感じたことを、是非、学校生活に生かしてもらいたい。

